

| 質問事項 | | 選択式回答 | 記述式回答 |
|-------------------------|---|---------|--|
| 経済動向 | | | |
| 1 | <p>2016年2月上旬から2月下旬にかけての経済状況について、関連する業界、地域等の現状やご自身の知見・経験等を踏まえ、3か月前(2015年11月上旬から11月下旬)と比べて良くなっているか、悪くなっているか選んでいただき、その理由をデータや具体的な事例とともに300字以内でご記入ください。その際、前年との違い等お気づきの点があれば併せてご記入下さい。なお、政府の景気認識については月例経済報告の中でお示ししているのでご参照ください。</p> | 悪くなっている | <p>資源価格の大幅下落による交易条件の改善はマクロ的に見て企業や家計の所得を増加させる方向に効いているはず。ただ、昨年第4四半期の個人消費が大きく落ち込んだことが示すように、マインドが改善していない。その意味から、年初来の株価の下落や円高の進行は企業や家計のマインドをいっそう悪化させている。こうした相場の大きな変動は、賃金の引き上げや設備投資計画に対する企業の意欲を削ぐだけでなく、家計の賃金上昇期待にも悪影響を及ぼすと見られることから、足下の成長率を押し下げる方向に働いているのは確実。</p> |
| 2016年前半に取り組むべき課題 | | | |
| 2 | <p>2016年前半において、記載した3つの課題に関し、特に強化・加速すべきとお考えになる取組について、具体的な推進方法や手法がありましたらご紹介下さい。</p> <p>また、これら3つには含まれないが、同様に重要だとお考えの課題がございましたら、その推進方法とあわせて具体的にご記載下さい。</p> | - | <p>消費税率の再引き上げを再度先送りすることは避ける。軽減税率実施のための恒久財源を速やかに確保する。</p> |